

令和8年4月

事務職員の制服廃止について

当院では令和8年4月1日より事務職員（派遣・委託職員除く）の制服を原則廃止することといたしました。

今回の制服廃止（私服化）にあたりましては、職員一人ひとりが「清潔感」や「品位」の保持を常に意識し、これまで以上に患者様へのサービス向上に努めてまいります。

なお、私服勤務となる職員につきましても、職員服務規程に基づき、当院職員であることが確認できるよう名札を必ず着用いたします。

また、窓口で対応する職員については、引き続き制服を着用することといたします。

院内に私服と制服着用の職員が混在することにつきましても、併せてご理解いただきますよう、お願いいたします。

病院長